

(仮称) 奄美大島世界自然遺産管理拠点施設における官民連携事業導入に向けたサウンディング調査

調査実施に関する参考資料

目次

1. 奄美大島、徳之島、沖縄島北部及び西表島世界自然遺産推薦地について……	2
2. 奄美群島国立公園及び住用集団施設地区の概要 ……………	5
(1) 奄美群島国立公園の概要	
(2) 公園計画における住用集団施設地区（計画地）の位置づけ	
(3) 地区内の施設・景観（道の駅や展望台等）	
(4) 奄美大島及び住用集団施設地区の利用状況	
(5) 奄美大島の観光、アクティビティ等	
(6) 重点道の駅の取組概要	
3. 世界自然遺産管理拠点施設の概要 ……………	20

1. 奄美大島、徳之島、沖縄島北部及び西表島世界自然遺産推薦地について

(1) 推薦地の特徴

■独特の気候と地史

世界自然遺産推薦地である「奄美大島、徳之島、沖縄島北部及び西表島」は北緯 24 度～30 度に位置する亜熱帯地域です。世界の亜熱帯地域のほとんどが砂漠や乾燥した草原であるのに対して、本地域は黒潮と亜熱帯性高気圧の影響で温暖・湿潤な亜熱帯海洋性気候となるため、森林が成立しています。

また、本地域は 1,200 万年以上も昔にはユーラシア大陸の一部であり、その後の激しい地殻変動や海面変化により、ユーラシア大陸や日本本土との分離、近隣の島間での分離・結合を繰り返して、現在の島々となりました。

■希少種が多く見られる代表的な地域

本地域は豊かな亜熱帯の照葉樹林やマングローブ林などの多様な自然環境を有し、IUCN レッドリスト掲載の絶滅危惧種や固有種の生息・生育地となっています。日本全国で確認されている絶滅危惧種のうち、本地域で見られる種の割合をみると、維管束植物で 55%、陸生哺乳類で 38%、両生類で 60%、昆虫類で 56%となっており、本地域が生物多様性の保全にとって極めて重要な地域であることが分かります。

■生物の宝庫

本地域には、ここでしか見られない生物が数多く分布しています。特に、昔は広く大陸などにも分布していた生物が島々に隔離されたことで、大陸にいた共通の祖先が絶滅した後も昔ながらの形態をとどめながら生き残ってきた「遺存固有種」や、各々の島の環境に適応するよう独自の進化を遂げた「新固有種」の存在は、地史を反映した生物進化の過程を示す顕著な見本となっています。

(2) 奄美大島の特徴

奄美大島の中央部・南部では、湯湾岳(694m)や油井岳(484m)などの山塊から海域まで豊かな亜熱帯照葉樹林が連続しています。これらの森林は、アマミノクロウサギ、アマミトゲネズミ、ルリカケス、オットンガエルなどの遺存固有種やアマミヤマシギなどの希少種の生息地となっています。また、役勝川や河内川などの河川にはリュウキュウアユが生息しています。



アマミノクロウサギ



ケナガネズミ



アマミシカワガエル

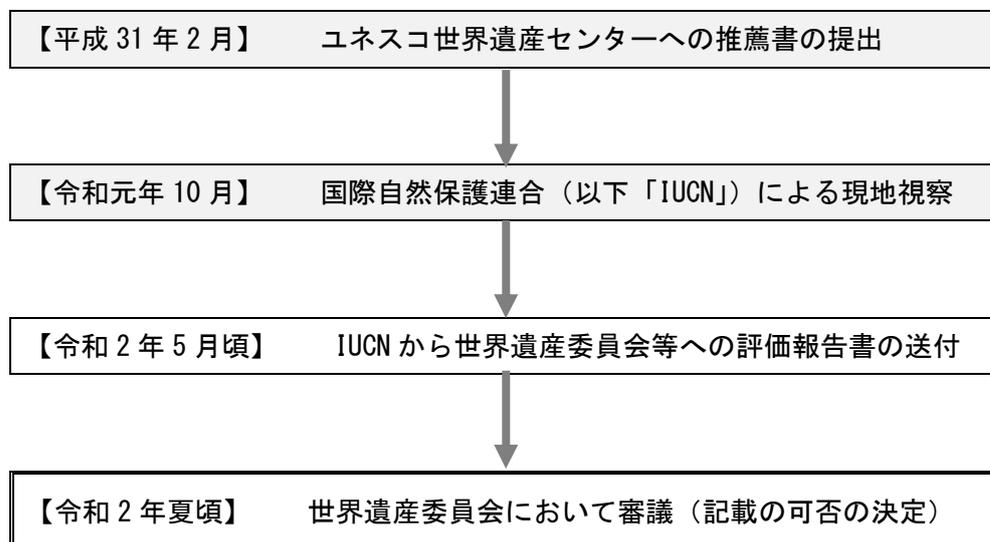


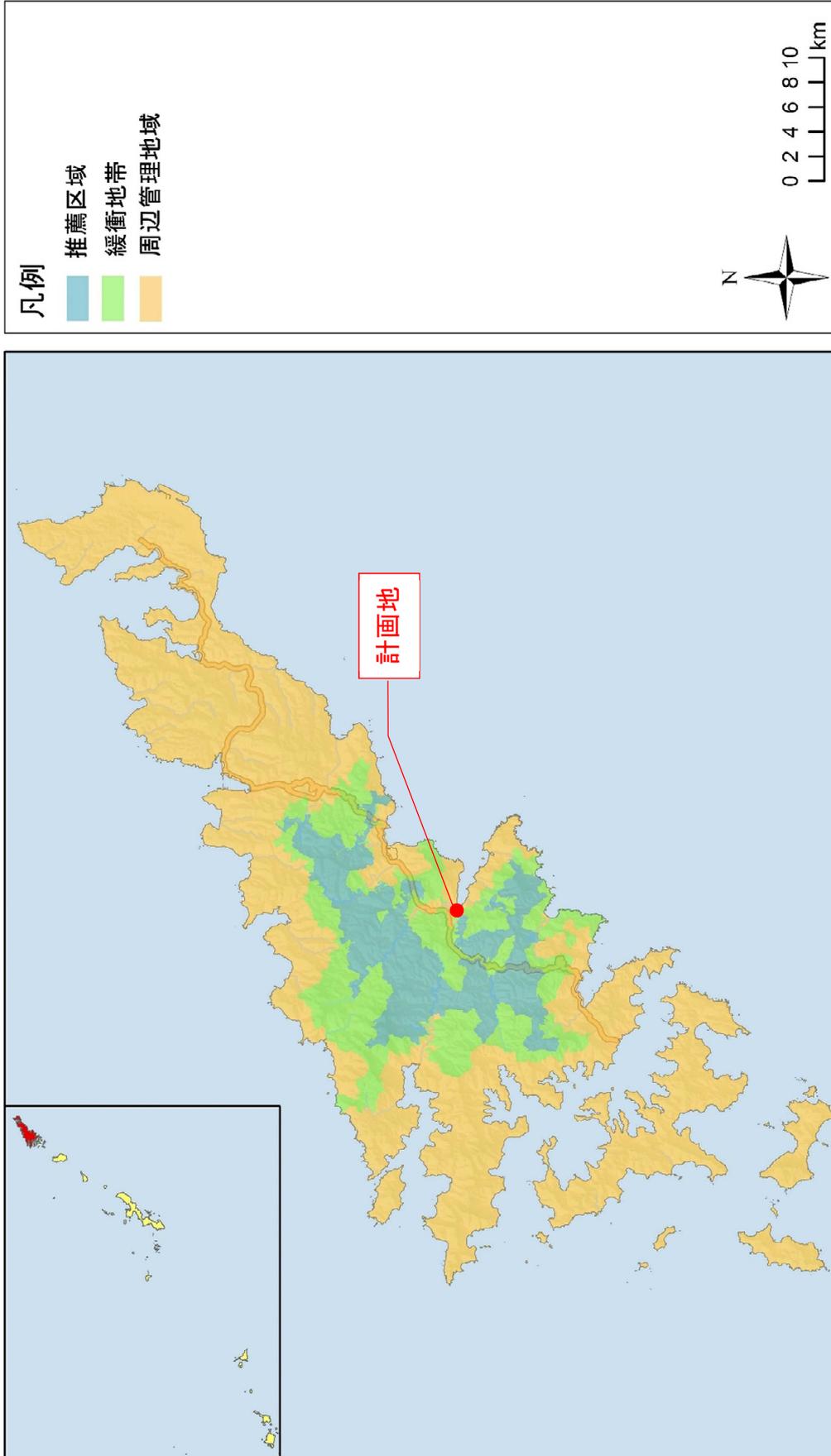
ルリカケス

※パンフレット「奄美大島、徳之島、沖縄島北部及び西表島世界自然遺産推薦地(環境省)」及び環境省 HP より作成

(3) 世界自然遺産登録に向けたスケジュール(予定)

「奄美大島、徳之島、沖縄島北部及び西表島」は平成31年2月にユネスコ世界遺産センターに世界遺産一覧表記載のための推薦書を提出し、国内で5カ所目となる世界自然遺産登録を目指しています。





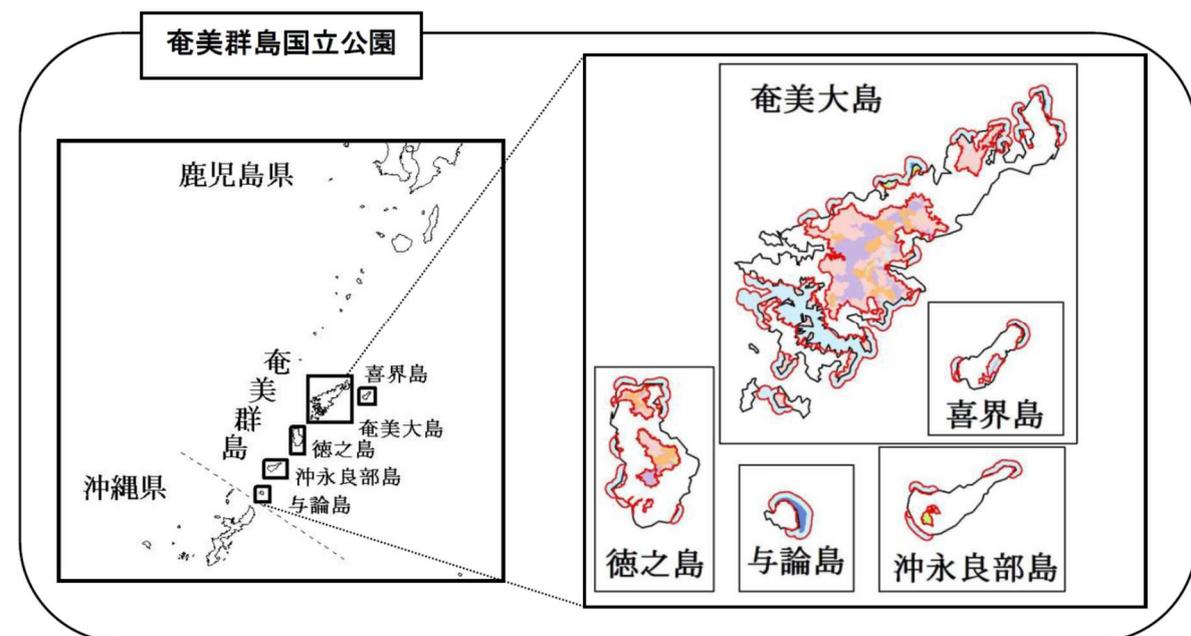
図一 世界遺産推薦地等の範囲と計画地

2. 奄美群島国立公園と住用集団施設地区の概要

(1) 奄美群島国立公園の概要

①公園の概要

奄美群島は、特徴の異なる8つの島々で構成されており、世界的にも数少なく国内では最大規模の亜熱帯照葉樹林、アマミノクロウサギなどの固有又は希少な動植物、琉球石灰岩の海食崖や世界的北限に位置するサンゴ礁、マングローブや干潟など多様な自然環境を有しています。



②指定理由・公園計画の基本方針等

奄美群島は、次の風景形式の中で、我が国を代表する傑出した自然の風景を有する地域です。また、景観要素と本国立公園の特徴を簡潔に表したテーマは次のとおりです。

風景形式：多くの固有種が集中して分布する国内最大規模の亜熱帯照葉樹林の生態系、自然性の高い河川景観、干潟・マングローブ生態系、サンゴ礁生態系といった多様な生態系が複合的に一体となった景観

主な景観要素：亜熱帯照葉樹林、砂浜、干潟、海食崖、リアス海岸、海鳥やウミガメの繁殖地、サンゴ礁、隆起段丘、鍾乳洞やカルスト地形、人と自然の関わりを示す文化景観

テーマ：「生命いのちにぎわう亜熱帯のシマ～森と海と島^{しま}人の暮らし～」

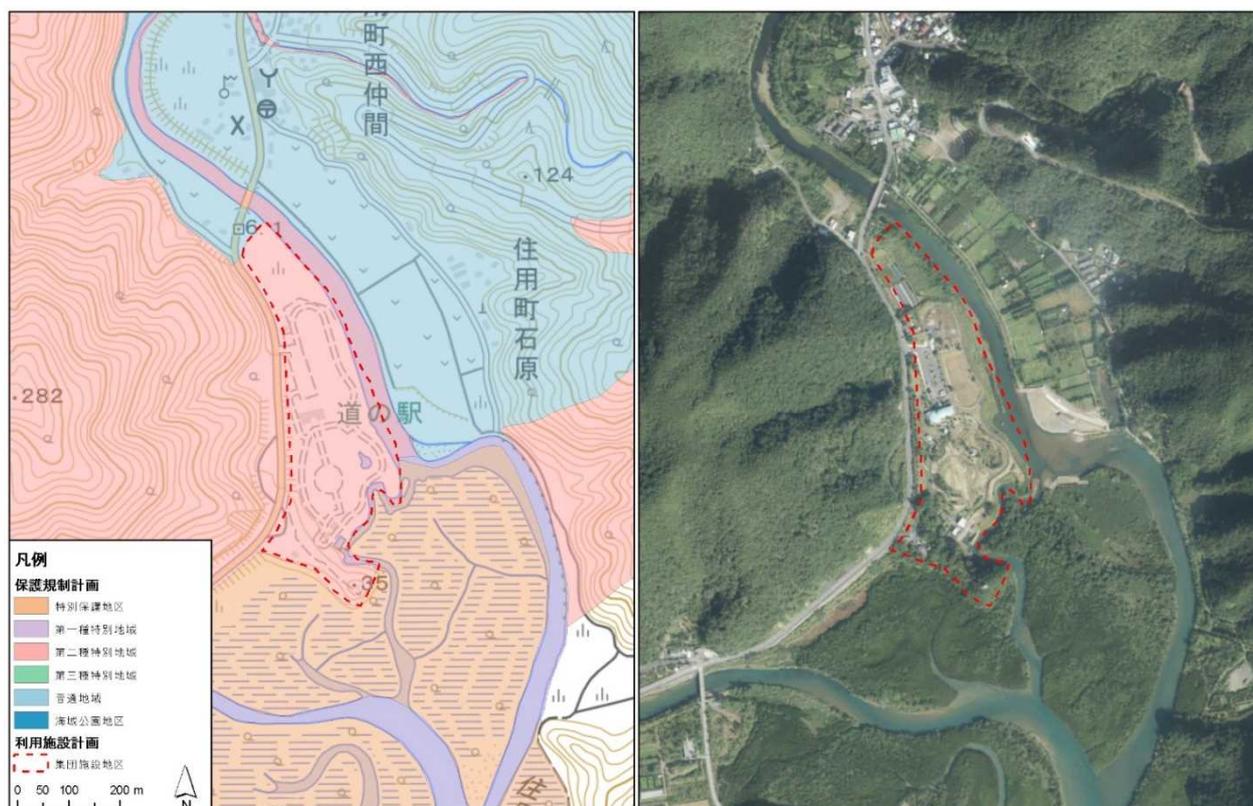
(2) 公園計画における住用集団施設地区（計画地）の位置づけ

計画地は、奄美群島国立公園の保護規制計画において、第2種特別地域に指定されている。また、利用施設計画において、住用集団施設地区に指定されている。

公園計画等における住用集団施設地区の概要を下表に示す。

表-住用集団施設地区の概要

名称	住用集団施設地区
区域	鹿児島県奄美市住用町大字西仲間の一部
計画目標	本地区は、住用川及び役勝川の河口に発達するマングローブに隣接し、国道 58 号沿線に位置するなど利用拠点としての立地に適している。マングローブや亜熱帯照葉樹林等における自然探勝をはじめとする適正利用を推進する拠点として、一体的な整備を図る。
整備方針	隣接するマングローブの特徴的な景観を維持し、カヌーによる自然探勝など適正な利用を推進するため、博物展示施設を含めた拠点施設を整備する。展望に適した場所には展望施設や園地等を配置するとともに、利用状況等を踏まえ適正な規模の駐車場やトイレ等を確保する。施設の整備に当たっては、周囲の風致景観との調和を図るとともに、ユニバーサルデザインの導入等を推進する。
事業決定区域面積	8.8ha （公有地（奄美市））



図一 住用集団施設地区位置図

(3) 地区内の施設・景観写真



図一写真撮影位置図

※1：計画地内の施設配置等については検討中



写真① マングローブパーク展望台からの眺望



写真② 駐車場入口付近から見たマングローブ館



写真③ マングローブ館正面



写真④ マングローブ館前広場



写真⑤ マングローブ館 (有料展示ゾーン)



写真⑥ マングローブ館 (有料展示ゾーン)
(リュウキュウアユの生体展示)



写真⑦ マングローブ館 売店



写真⑧ マングローブ館 レストラン

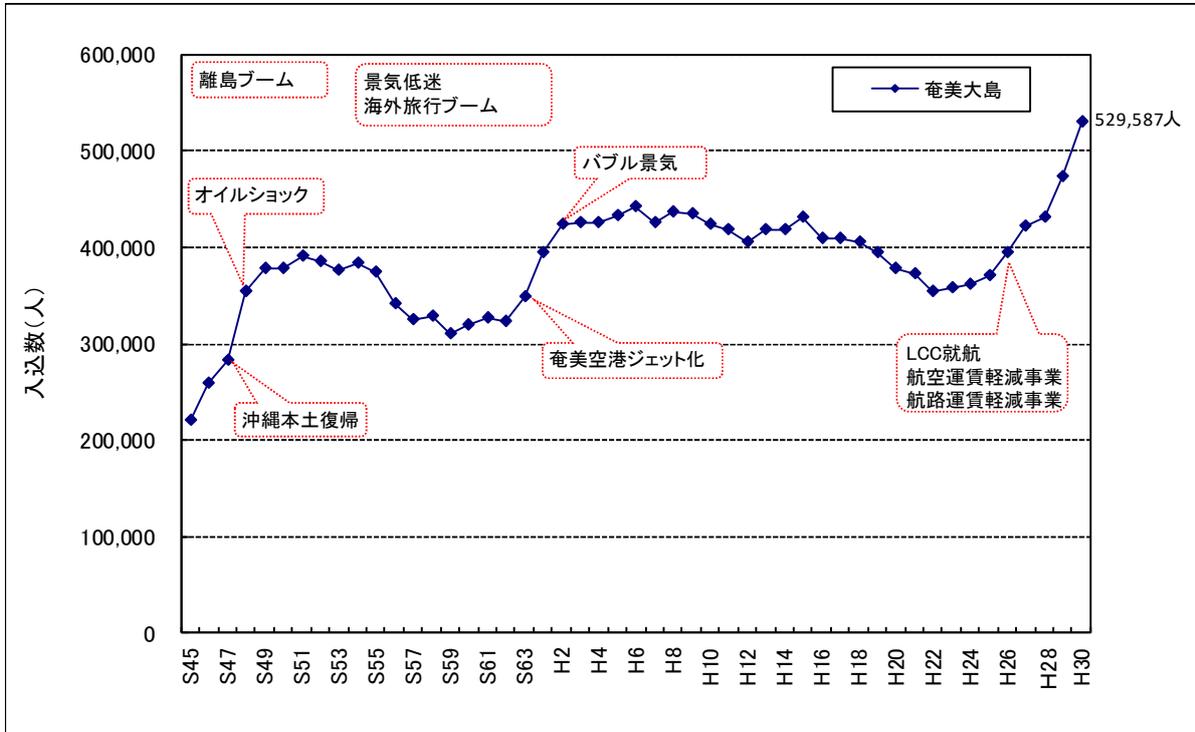


写真⑨ マングローブカヌー発着所

(4) 奄美大島及び住用集団施設地区の利用状況

① 奄美大島の観光利用

- ・平成30年の奄美大島への入込者数は約53万人。



図一 奄美大島への入込者数の推移

②住用集団施設地区の利用状況

■ マングローブパークの施設別利用者数の推移

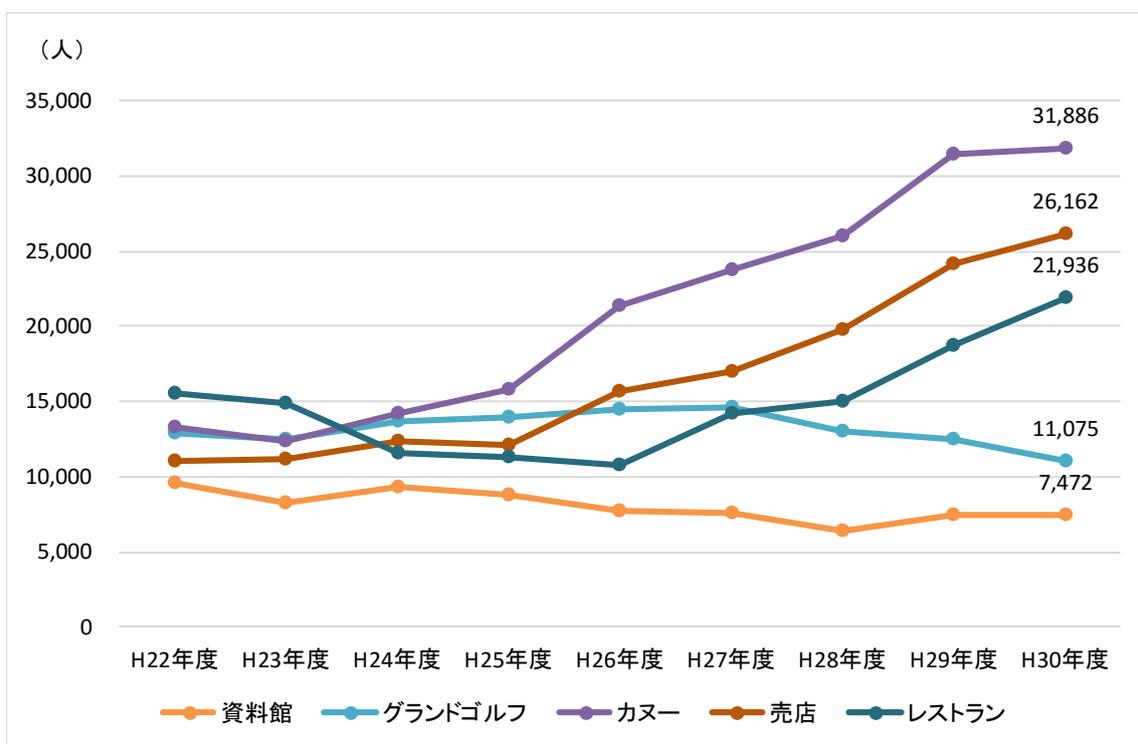


図- マングローブパーク各施設の利用者数経年変動(単位:人)

	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
資料館	9,545	8,258	9,283	8,763	7,677	7,609	6,358	7,497	7,472
グランドゴルフ	12,845	12,477	13,696	14,003	14,470	14,574	13,074	12,506	11,075
カヌー	13,239	12,305	14,195	15,864	21,389	23,745	26,066	31,493	31,886
売店	10,985	11,205	12,393	12,146	15,741	17,036	19,728	24,186	26,162
レストラン	15,548	14,841	11,575	11,301	10,825	14,196	15,018	18,739	21,936

出典：奄美市資料

■ マングローブパークの施設別・月別利用者数

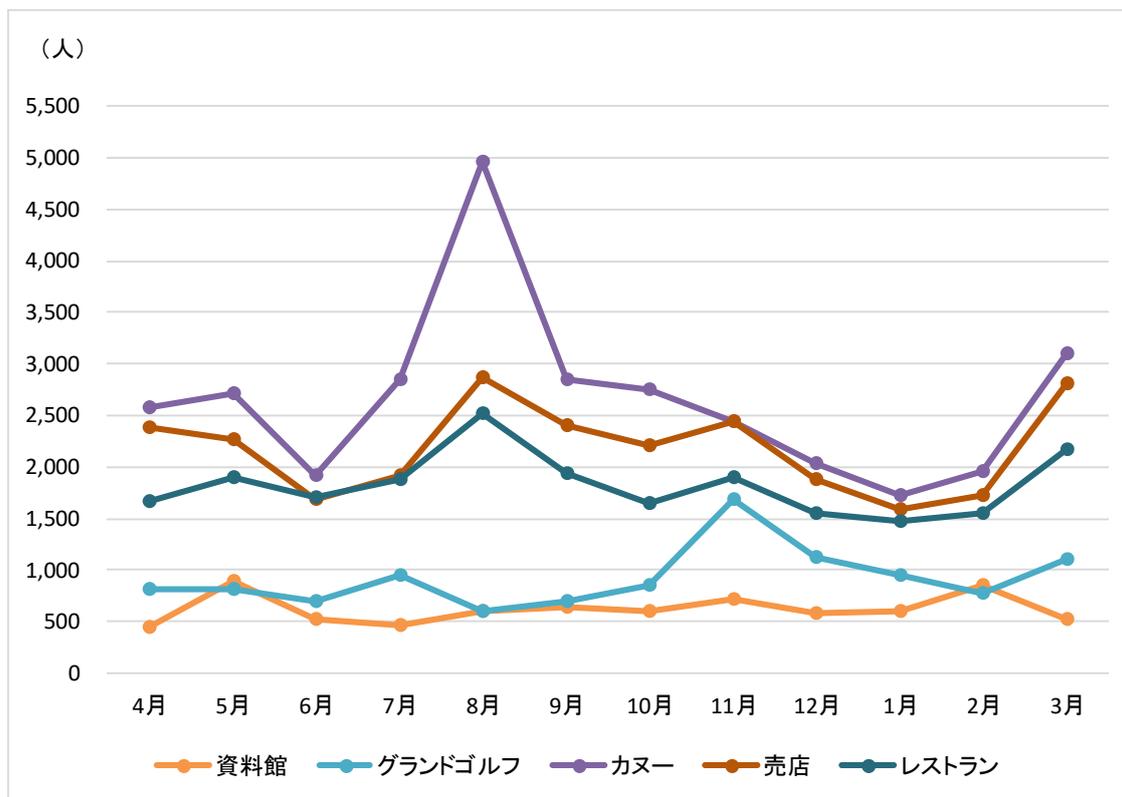


図- マングローブパーク各施設の利用者数月別変動(平成 30 年度)(単位:人)

平成 30 年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
資料館	455	884	516	474	611	638	610	726	580	598	861	519
グランドゴルフ	813	825	707	956	598	693	850	1,680	1,120	945	779	1,109
カヌー	2,576	2,706	1,919	2,849	4,960	2,848	2,758	2,449	2,034	1,727	1,967	3,093
売店	2,392	2,276	1,694	1,915	2,866	2,396	2,201	2,433	1,872	1,590	1,719	2,808
レストラン	1,659	1,909	1,709	1,881	2,511	1,944	1,650	1,903	1,556	1,474	1,560	2,180

出典：奄美市資料

(5) 奄美大島の観光、アクティビティ等

① 島内の観光スポット

マテリアの滝



金作原



秋名集落 (シヨチヨガマ)



奄美自然観察の森



湯湾岳



タンギョの滝



高知山 (展望台からの眺望)



住用マングローブ林



蒲生崎公園展望台
 崎原海岸
 あやまる岬
 大瀬海岸
 ★奄美空港
 奄美パーク

奄美海洋展示館
 奄美博物館
 ★名瀬

奄美野生生物保護センター

湯湾岳
 住用ダム
 三太郎古道

役勝川
 エコロード

油井岳展望台

せとうち海の駅

計画地

○計画地に隣接して住用マングローブ林が存在し、眺望利用、カヌー、自然観察等のフィールドとなっている。
 ○周辺の自然体験フィールドとしては、住用ダム、三太郎古道、役勝川、湯湾岳等が分布している。
 ○計画地はナイトツアーが盛んな三太郎線・スタルマタ線の起点にもあたる。さらに、世界自然遺産奄美トレイルの拠点ともなっている。

フナンギョの滝

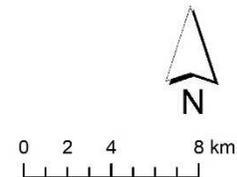


凡例

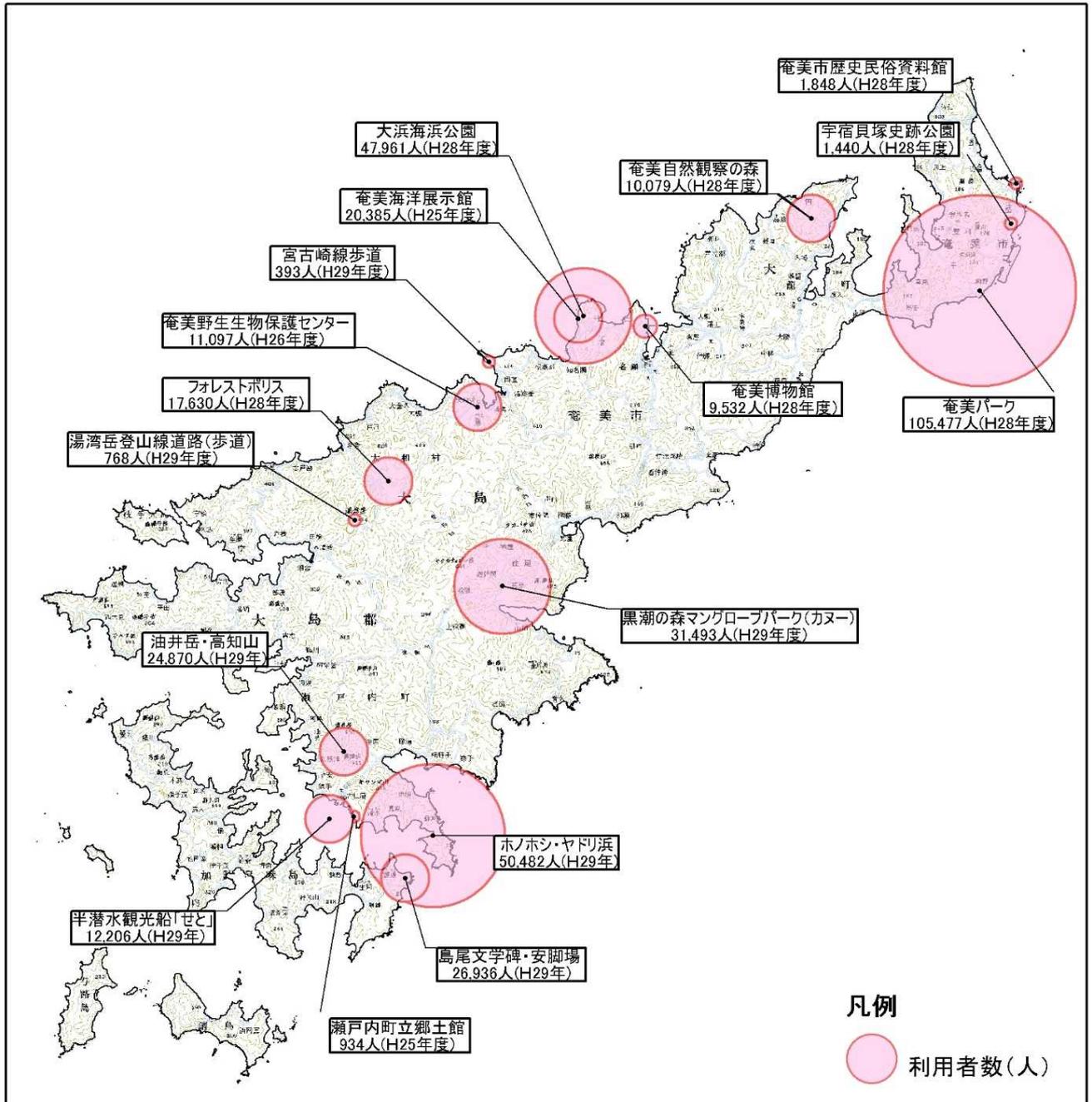
- 主要利用施設等
- 世界遺産奄美トレイル
- 国道
- 県道
- その他の道路

公園区域

- 特別保護地区
- 第一種特別地域
- 第二種特別地域
- 第三種特別地域
- 普通地域
- 海域公園地区



②主要施設の利用者数



(出典) 平成 29 年度奄美群島国立公園地域整備計画策定業務報告書 (環境省)

③島内の拠点施設

世界遺産自然遺産管理拠点施設と連携や役割分担が想定される類似施設としては、「奄美パーク」「奄美市立博物館」「奄美野生生物保護センター」があげられます。これらの施設の概要を以下に示します。

【奄美パーク】

整備	鹿児島県
管理	奄美群島広域事務組合
概要	<p>奄美の自然や歴史文化を映像や展示などで学べ、最新の観光情報を提供する「奄美の郷」と、奄美の自然を描いた田中一村の作品を紹介する「田中一村記念美術館」を中核とする観光拠点施設。奄美空港近くに立地し、奄美群島の玄関口としての情報発信も担っている。</p> <p>「奄美の郷」では、総合展示ホール（有料）、奄美シアター（有料）、群島内の各島を紹介するアイランドインフォメーション、イベント広場、レストラン売店がある。</p> <p>総合展示ホールは奄美の集落をモデル化し、実物大の模型や写真、映像等で、奄美の歴史を包括した独自の風習や民俗、文化を解説している。</p> <p>平成30年に展示のリニューアルや施設のバリアフリー対応を実施。既存映像の多言語対応化、奄美群島の島々を紹介するアイランドインフォメーションの充実、デジタル技術の活用等による自然の紹介等が行われている。</p>



▲デジタル技術を用いた動物紹介展示



▲アイランドインフォメーション



▲世界遺産をテーマとした展示

【奄美市立博物館】

整備	奄美市
管理	奄美市
概要	<p>人文科学・自然科学の分野の資料を調査研究・収集保存し、情報として発信する役割を担う博物館。令和元年8月に展示をリニューアル。奄美の自然と人の密接な係わりの中から育まれた「環境文化」を全体のテーマに据え、「黒潮に育まれた奄美（1階）」「境界の歴史に育まれた奄美（2階）」「亜熱帯雨林に育まれた奄美（3階）」の3つのテーマのもと、奄美の海、里、山を解説している。リニューアルに際しては<u>世界遺産の管理拠点施設との機能分担を考慮し、「自然」の紹介だけではなく、シマの季節と行事など、「自然と人との関り(環境文化)」などに着目した展示となっている。</u></p>
	

【奄美野生生物保護センター】

整備	環境省
管理	環境省/大和村
概要	<p>奄美群島の生きものや自然を保護するために設立された環境省の施設。アマミノクロウサギなどの<u>希少な野生生物に関する調査・研究、外来種であるマングースの防除作業、センターでの展示や自然観察会</u>などを通じた普及啓発、奄美琉球の世界自然遺産登録に向けた取り組みなどを総合的に行っている。また、パンフレットの作成や小中学校での授業、自然観察会の開催などを通じて、奄美群島の生きものや自然の大切さを知ってもらう活動を行っている。</p> <p>平成26年に「剥製や映像、パネル展示等による情報発信の強化」「学習の場及び憩いの場となるようなスペースの整備」「地域振興のため地場産材(リュウキュウマツ)の利用」等のコンセプトでリニューアル。展示は、「奄美群島の動植物と人々の暮らし」をテーマにしており、「いのちの方舟・奄美群島」では、与論島から喜界島まで8つの島をめぐりながら、島ごとに特徴的な生態系とそこに生息する野生生物及び生態系に育まれた島人の豊かなくらしについて展示している。また、奄美大島の四季の風景や野生生物を紹介する映像を上映するほか、実際の生きものに出会うため、「生きもの掲示板」で最新の奄美の野生生物の情報を提供している。</p>
	

④奄美大島の主なアクティビティ

フィールド	アクティビティ
森	亜熱帯の森の散策（金作原、湯湾岳等）
	ナイトツアー（夜の野生動物観察）
	古道ウォーキング
	巨樹・巨木等鑑賞（ガジュマル、オキナワウラジロガシ、アコウ、モダマ等）
川・沢・滝	マングローブカヌー
	滝巡り、滝の鑑賞（タンギョの滝、フナンギョの滝、マテリアの滝等）
	タナガ採り体験
海	ダイビング
	シュノーケリング
	シーカヤック
	SUP
	クジラ・イルカウォッチング
	磯の生き物観察
生物	夜の野生生物観察（アマミノクロウサギ等）
	バードウォッチング（自然観察の森、大瀬海岸等）
	植物観察ツアー
	ウミガメ観察
	ホタル観察
里地・ 民俗・文化	シマ（集落）歩き
	シマ料理体験
	八月踊り体験
	三線、島唄体験
	黒糖づくり体験
	大島紬体験（泥染め、機織り等）
	島尾敏雄ゆかりの地巡り

⑤エコツアー等事業者一覧

事業所名・屋号等	フィールド・分野						URL
	森	川・沢・滝	里地	海	生物	民俗・文化	
アイランドサービス	●	●	●	●	●	●	https://island-service.com/
アクアダイブコホロ		●		●	●		http://www2.synapse.ne.jp/kohollo/ https://www.adventure-amami.com
アドベンチャー奄美		●		●	●		https://www.adventure-amami.com/
結人株式会社 Amanico		●		●		●	http://amami-occ.com/
奄美アートプロジェクト	●					●	http://plaza.rakuten.co.jp/loveamami/
奄美愛ネット	●	●	●				http://amami-net.com/eco/
アマミアンツアーガイド	●						http://amamian3.wix.com/amamian
アマミエンス		●		●	●		http://amamiensis.com/
奄美大嶋観光ガイド	●					●	http://mankaryoran.com/
奄美大島花ガイド							http://amami-yaseiran.com/
阿麻弥姑ダイバー				●			http://www.amamico.jp/
奄美 SUNMOON アドベンチャー	●						なし
奄美自然学校	●	●	●	●	●	●	http://island.geocities.jp/amamisizenkagaku/
奄美ダイビングスクールはげまりーん				●			http://amamidaib.com/
奄美ダイビングセンターとめ				●			https://www.amami-tome.com/
奄美旅ガイドとみなが	●		●		●	●	https://amamitabigaido.wixsite.com/mysite
奄美 trekk	●	●			●		https://amamitrekk.jimdo.com/
奄美ナイトウォッチングガイドサービス	●			●	●		http://amaminight.com/
奄美ナイトツアーサービス		●		●	●		http://week360nabu.wixsite.com/amaminight
奄美ネイチャーガイド	●	●		●			http://amami-natureguide.com/
(有)奄美ネイチャーセンター	●		●		●		http://www.amami.co.jp/
奄美の森散策ガイド	●				●	●	なし
奄美パッションフルーツの里		●			●		なし
奄美フィールドサービス遊名人倶楽部	●	●		●	●	●	http://sugyou.amamin.jp/
エンドレスブルー				●			https://endless-blue.jp/
おふいすくう	●	●	●		●	●	http://www5.synapse.ne.jp/office-cco/index.html
ONSHORESea & Sky		●		●			https://www.amamionshore.com/
海風舎	●	●	●	●	●	●	http://www43.tok2.com/home/kaifusya/
カケロマドットコム						●	http://www.kakeroma.com/
川上節子						●	なし
観光ネットワーク奄美	●	●	●				http://www.amami.com/
クロスアイランド	●	●		●	●		http://crossisland-kakeroma.com/
クロスアイランドカケロマ		●		●			なし
ゲストハウス昭和荘	●	●	●		●	●	https://showwasou.com/
コニアールツアー			●		●	●	https://www.konir2015.com/
サンゴとヤドカリ	●	●		●	●	●	http://35yadokari.jp/
島の自然ガイド							なし
素泊まり&海遊び withDiO	●	●	●	●		●	https://withdio-amami.com/
スローガイド奄美	●	●	●	●	●	●	http://www.amami-guide.com/
(一社)ゼログラビティ				●	●		https://zerogravity.jp/
Diving&RelaxationUnimare				●			http://www.unimare.jp/
ダイビングサービススタジオーネ				●			http://www10.ocn.ne.jp/~stagione/
ダイビングサービスティーダ				●			https://www.ds-teeda.net/
DIVINGSERVICEY.PDIVERS				●			http://www.yp-divers.com/
ダイビングショップリキ				●	●		http://rikikakeroma.net/

事業所名・屋号等	フィールド・分野						URL
	森	川・沢・滝	里地	海	生物	民俗・文化	
ダイビングショッププラ				●			http://www.amami-diving.jp/
DiveServiceBLUEGATE				●			http://www.ds-bluegate.jp/
ダイブスピーシーズ奄美				●			http://amamidiving.com/divespecies/
Divecico				●			http://www.divecico.com/
田中タクシー株式会社	●		●		●	●	なし
団塊世代の島案内人			●				なし
DeepAmami	●	●	●	●	●	●	http://deepamami.com/
ティダ企画(有)				●	●		http://amami.exblog.jp/
ネイチャーライブラリー奄美	●				●		なし
ネイティブシー奄美				●		●	https://www.native-sea.com/ https://amami-diving.com/
(株)ネバーランドダイブリゾート海風				●			http://www.amami-umikaze.net/
pit+in あまみ	●						https://island-service.com/
FeelAMAMI	●	●	●	●	●		http://feelamami.com/
フィールドワーク	●	●	●		●		なし
ボブマリン奄美				●	●		http://www.bm-amami.com/
株式会社マリンステーション奄美		●	●	●		●	http://marinestation.jp/
マリンスポーツ奄美				●			http://www.msamami.com/
(株)マングローブ公社	●	●		●			http://www.mangrovepark.com/
マングローブ茶屋	●	●	●	●	●	●	http://mangroveamami.com/
まんたろう			●				なし
リゾートダイブ★シーガル				●			なし
リラックスダイビングサービス				●	●		http://amami-diving-relax.com/
LOWKEYAMAMI		●	●		●	●	なし
すみようヤムラランド	●	●	●		●	●	http://yamuraland.org/

※五十音順。奄美大島エコツアーガイド連絡協議会 HP 及びすみようヤムラランド HP より作成

(6) 重点道の駅の取組概要

あまみ おおしま すみよう あまみ

道の駅「奄美大島住用」(鹿児島県奄美市) 企画概要 <既設>

H30重点

■ 奄美大島インバウンド観光拠点の創生 ～外国人観光客が安心して訪れる「道の駅」としての機能拡充～
 ○「奄美大島唯一の道の駅」、奄美大島の観光情報・道路情報等の広域的な情報・更なるサービス向上
 ○奄美大島の「国立公園化・世界自然遺産登録」を目指し、増加する外国人観光客対応への機能拡充

<地方創生拠点としての機能>
ゲートウェイ型

インバウンド観光
 外国人観光客への安心な案内提供

駅名	都道府県	設置者	路線	新設/既設	設置年度	種別
奄美大島住用	鹿児島県	奄美市	国道58号	既設	平成12年	一体型



豪華客船の寄港による外国人観光客
 (道の駅はオプションツアーの定番コース)

寄港数	乗船人数	うち外国人数
14隻	20,190人	17,000人

※平成30年4月～10月末
 <提案の先駆性・ポイント>



奄美大島唯一の「道の駅」国道58号の中間
 拠点として、地域のゲートウェイとして機能



マングローブ原生林
 大好評のカヌーツーリング



黒糖焼酎は奄美だけの特産品
 多くの皆様に愛飲されています



<実施内容>

- ODMO候補法人と連携し体験プログラムの発掘とガイドの育成
- 世界自然遺産センターと併設した整備等により、インバウンド促進の観光拠点化
- 外国語対応の強化(JNTOカテゴリーⅡ認定、外国語対応スタッフの雇用、特例通訳案内士の育成、多言語案内表示の設置)
- 免税店の併設・外国発行クレジットカード電子決済対応
- 沖縄では絶命したリュウキュウアユの人工ふ化や、河川での産卵床の造成・天然リュウキュウアユの観察会の開催

- 奄美群島国立公園特別保護地区であるマングローブ原生林等の貴重な地域資源を活用した自然回帰型の道の駅であり、「世界自然遺産登録」を目指している。
- 奄美大島への大型観光船寄港の増加や、国立公園化、世界自然遺産登録を控え、今後も外国人観光客の大幅な増加が予想され、遺産効果を生かした満足度の向上に努め着地型観光や観光案内等への外国語対応・免税店の併設・外国発行クレジットカード対応等の機能拡充を行い、インバウンド観光のさらなるサービス向上を図る。

3. 世界自然遺産管理拠点施設の概要

世界自然遺産に登録されるためには、推薦地域の自然が「顕著で普遍的な価値を有する」とともに、「その価値が将来にわたって守られる」ことが求められます。

そのため、今回計画する世界自然遺産の管理拠点施設については、世界自然遺産としての価値に関する普及啓発や保全管理の拠点としての役割を担う施設であり、世界遺産の推薦理由である絶滅危惧種等の重要な生息・生育地であることが理解・体感できる解説・展示や、自然体験利用に関する案内・誘導・ルール周知など適正利用推進の機能を有する施設とすることを想定しています。

所在地：鹿児島県奄美市住用町石原 478 番地（黒潮の森マングローブパーク内）

延床面積：新築 450m²程度（RC 造＋木造 平屋）

竣工年度：令和 4 年度予定

機能：展示室、事務室、倉庫、民間活用スペース（物販等）